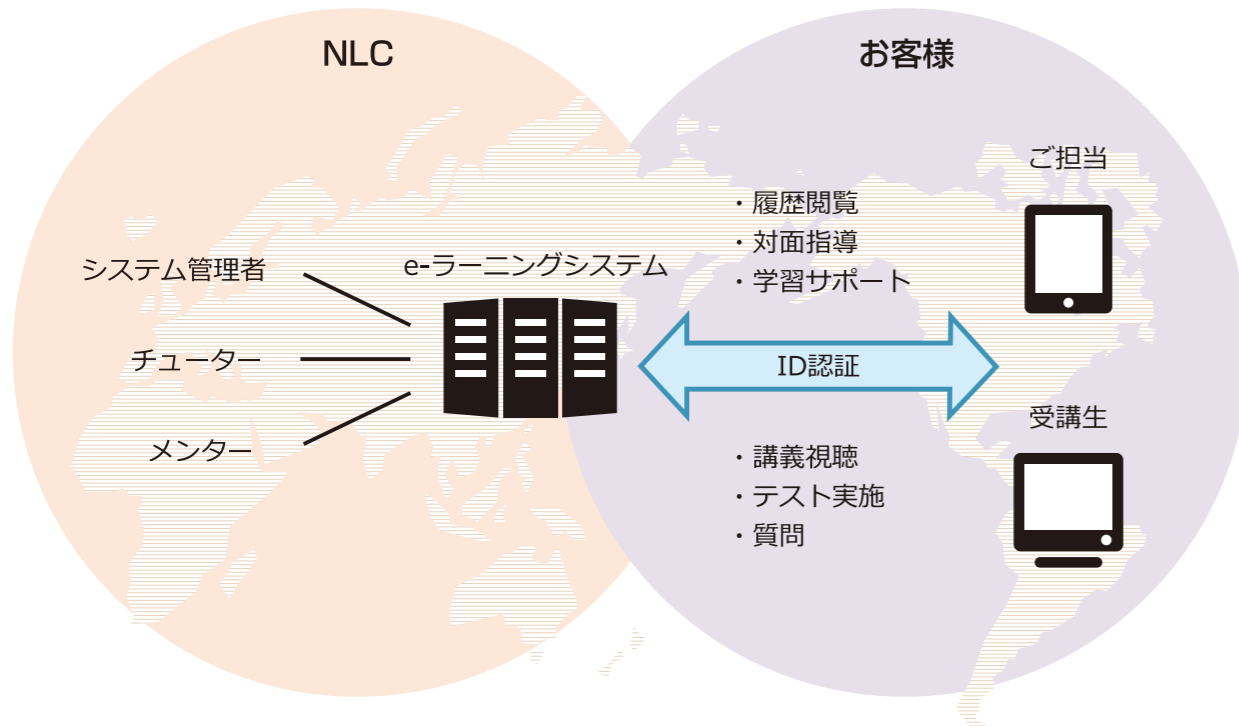


## eラーニング概要



### サポート体制

- ・チューター・メンターによる学習サポート
- ・記述式問題の個別フィードバック
- ・担当者向けの「管理者アカウント」  
+ 「進捗レポート」で管理の負担が少ない

### システム概要

- ・導入しやすいASP型システム
- ・個別ID認証

## 動作環境

	Windows	iPad
OS	日本語版Windows7以上	iOS最新版
WEBブラウザ	InternetExplorer10以上 Chrome 最新版	Safari 最新版 Chrome 最新版
サウンド	スピーカーまたはイヤフォンで音が鳴ること	-
グラフィック	1024×768以上	-
通信速度	1Mbps以上 ※インターネット接続料は各自の負担となります	

トライアル版もご用意しておりますのでお気軽にお問合せください。  
法人様のご要望をお聞きし、法人様に最適な「e-ラーニング講座」をご提案させていただきます。

**KRIPTON** 株式会社クリプトン  
www.krypton.co.jp

**NLC** 株式会社ネットワーク・ラーニング・センター  
www.nlc-e.com

お問い合わせ先：株式会社ネクサス

<http://www.byoin.com/>

〒105-0012  
東京都港区芝大門1-1-30 芝NBFタワー4F  
TEL : 03-6432-4419

# net de Manabu

## e-ラーニング 情報リテラシー講座



株式会社ネクサス  
**NEXUS**

# 情報リテラシーとは

本プログラムは社会で活躍できる情報活用能力を身につけるための講座です。

情報リテラシー I はインターネットや情報サービスの特性を理解して、それらを的確に活用しながら

他者とコミュニケーションしたり、問題を解決したりする力を身につけます。

情報リテラシー II は主にこれからの社会や産業、仕事のあり方を見据え、社会の中で活躍するために、ICT の基本的知識を理解し、データ収集・分析して的確に情報を発信する力を養います。

## 丁寧な解説と添削で“わかる”

「情報」が苦手な学生にも、飽きずにわかりやすい講義を展開します。また、受講生にとって身近な場面を設定した課題やレポート作成で実践力を身につけます。



■ パソコンで・・・



■ タブレットで・・・



**スライドの作成 評価結果**

受講者氏名: nlc\_hanako

評価項目	配点	得点
<b>1 スライドの内容 (加点)</b>	5	5
① 表紙に発表の「タイトル」と「発表者」の氏名が記されている	1	1
② 表紙のタイトルが明記されている	1	1
③ 表紙に正しい理由が記されている	1	1
④ 表紙に入っている理由が正しく記されている	1	1
⑤ 表紙に印象に残っている部分が正しく記されている	1	1
<b>2 スライドの作り方 (加点)</b>	4	4
① 各スライドに適切な見出しが付けられている	1	1
② 文字情報は読み書きで検閲がなされている	1	1
③ レイアウトを文字の大きさが適切である	1	1
④ 背景や色の設定が適切である	1	1
⑤ その他の要素(アニメーションの動きなど)がある	1	1
<b>3 スライドの作り方2 (全体より減点)</b>	0	0
① 発表要旨との不一致	0	0

提出評価: 提出期限 6月28日 15時 (減点)

合計得点

総合評価: あなたの評価点は

**気に入っている理由**

**1. 「時間」や「生き方」について考えさせてくれる**  
時間に追われ生活している日本人だが、「心のゆとり」をもっといたい

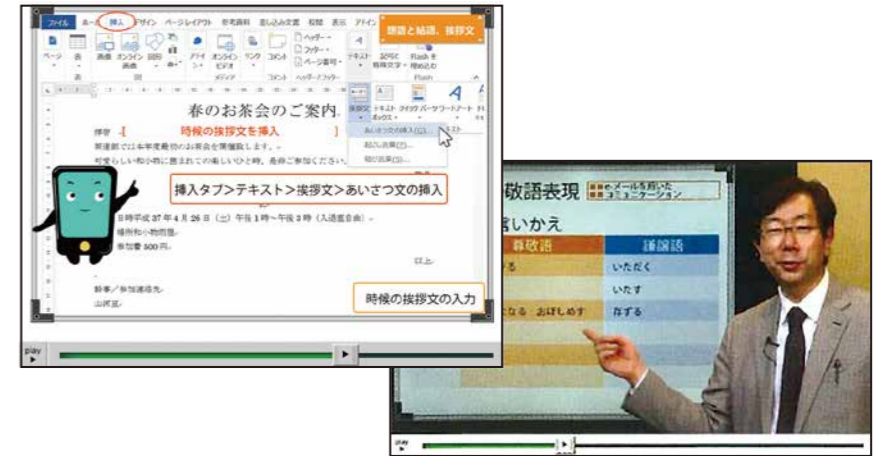
**2. 登場人物が個性豊かで魅力的**  
「モモ」、「マイスターホラ」、「カシオペア」など

気に入っている理由 OK  
似たような内容と、補足内容との区別が明確なレイアウトに気づきました。

# コンテンツ

## ■ 講義

アニメーションや動画によるわかりやすい解説。少しの時間でも学習を進められるよう、各講義は短く分割されています。



## ■ 単元末テスト

講義内容の理解度確認。数パターンの問題がランダムに出題されます。全問正解にチャレンジします。

問題 以下の項目のうち正しいものをすべて選びなさい。

- SNSとは、ソーシャルネットワーク・エンクシステムの略称で、インターネット上でコミュニティを広げるためのWebシステムである。
- eコマース（電子商取引）などでの企業間取引をB to Bといふ。企業と消費者間の取引をC to Cといふ。
- YouTubeの主な収入源は広告である。
- 未公開の著作物を利用する場合、著作権者の許諾は不要である。
- 翻訳書などの二次的著作物を利用する場合は、翻訳者の許諾に加え、その原著作者の許諾も必要である。
- アクティベーションとは、ソフトウェアを複数のパソコンで使えないようにするコピー防止技術である。
- アイディアも著作物として扱われる。
- 共通する問題への関心によって成り立つ関係領域を公衆圏という。
- Twitterは実名制の利用なので、関連した情報が拡散されやすくなる傾向がある。
- eメールが、ビジネスの場で多く利用されるのは、メリットが多くデメリットが無いからである。

✔ Complete

(任意特記なら、このボタンをクリックしてください)

## ■ 提出課題

課題やレポート提出で、学んだ知識を使える能力に養成。課題やレポートは添削後学習者へフィードバックします。

情報基礎 I 課題 3 「企画書の作成」

**【課題】**  
あなたは、NLC学園のアニメーション部のメンバーです。アニメーション部で「カレー屋」を出店することになりました。ついては、企業の目的や内容などについて説明した企画書を「学園実行委員会」に提出しなければなりません。そこでその企画書を作成してください。ただし、以下の課題条件を満たすこと。

**【課題条件】**

- Wordなどの文章作成ソフトを用いてA4用紙以内に企画書を作成し、PDF形式に変換して提出すること。ただし、添削開始のメールは添削開始日とする。
- 学園祭は、11月3日（水）～5日（土）の期間に、NLC学園内で行われる。
- 企画書の提出日は「学園実行委員会」とする。
- 企画書の作成に、役割分担表を作成すること。ただし、個人情報を取得するために、氏名・連絡先などは、架空のものとする。
- 例：メールアドレス abc@xxx.ac.jp 電話番号 090-1234-xxxx
- 企画書の作成には、企画案から終了までの2カ月間の工程（過程）を甘んじながら進めなければならない。以下の情報に基づいて進めよう。
- 企画書の作成は、「1日」である。必要に応じて、必要に応じて進めよう。
- 上記の情報はすべて架空です。

## ■ プレテスト / 確認テスト

学習前と学習後に 30 問の理解度テストを実施。講座終了後には、資格テストにも積極的にチャレンジしましょう。

**問27.**  
共に15インチで解像度の異なる①と②の2つの液晶モニターがある。これらのモニターに同一の画像を表示させたときの説明として、正しいものを1つ選びなさい。

①モニター1024×768ピクセル    ②モニター1920×1080ピクセル

- 画像を表示した場合、①の方が②より画像が小さく、精細に見える
- 画像を表示した場合、②の方が①より画像が小さく、精細に見える
- 画像を表示した場合、①の方が②より画像が大きく、精細に見える
- 画像を表示した場合、②の方が①より画像が大きく、精細に見える

## ■ 情報リテラシー I INDEX

NO	講 座	単元末テスト	提出課題
プレ講義	はじめに（プレテスト）	-	-
1講	便利で楽しい情報サービス	-	-
2講	情報サービスに潜む危険性	○	-
3講	現代社会とコミュニケーション	-	-
4講	eメールの仕組み	-	-
5講	eメールを用いたコミュニケーション	○	○
6講	ICTを用いた情報収集	○	-
7講	的確な文章表現	○	-
8講	文書作成ソフトの使い方	-	○
9講	インターネットの仕組み	○	-
10講	クラウドと情報端末	○	-
11講	情報を活用した問題解決力	-	-
12講	企画書の作成	○	○
13講	進化する情報技術と社会	-	-
14講	情報化社会とプライバシー1	○	-
15講	情報化社会とプライバシー2	-	○
オプション	確認テスト	-	-
オプション	コンピュータでの情報の扱い	-	-

## ■ 情報リテラシー II INDEX

NO	講 座	単元末テスト	提出課題
プレ講義	はじめに（プレテスト）	-	-
1講	プレゼンテーションの基礎	-	-
2講	プレゼンテーションソフトの使い方	○	-
3講	プレゼンテーションのスキルアップのポイント	-	○
4講	レビューを書いてみよう	○	-
5講	デジタルデータとは	○	-
6講	Web技術基礎	○	-
7講	HTMLを用いたWebサイト作成	-	○
8講	データ分析の基礎	-	-
9講	表計算ソフトを用いた情報収集と整理	○	-
10講	表計算ソフトを用いた情報分析	-	-
11講	様々な関数を用いたデータ分析	-	-
12講	表計算ソフトを用いた報告書の作成	○	○
13講	ICTを用いた発想法	-	-
14講	ICTと社会の可能性	○	-
15講	ICTを使った学びの可能性	-	○
オプション	確認テスト	-	-
オプション	コンピュータでの情報の扱い	-	-